

写真で見る！

今年も残すところあとわずかとなりました。皆さんにとってこの一年はどんな年でしたか――。

今回は、「写真で見る！大垣～2016～」と題して、広報取材写真を中心に、今年一年間の市政の動きや街の出来事を振り返ります。

飛びだせ！イングリッシュ ふるさとの魅力発信！

市は、グローバル社会を生きる人材を育成するため、小学3年生からの教科として英語を位置づけ、英語教育の充実に努めています。

今年度は新たな事業として、英語によるコミュニケーションの楽しさを実感できる発信型体験学習「飛びだせ！イングリッシュ」を実施しました。

小学5・6年生がALT(外国語指導助手)とともに、大垣の名所を巡り、伝統文化などの体験を通じて、ふるさとの魅力を再発見し英語による意見交換を行いました。



クールおおがき 推進事業を展開

市は今年から、既存の地域資源に加え、アニメやマンガなど新たな資源を掘り起こしてPRする「クールおおがき推進事業」を展開しています。

「おあむ物語」を活用したPRをはじめ、三成ゆかりの地サミットやコミックタウンギャラリーなど、多彩なイベントを開催しました。



映画「聲の形」も大ヒット

大垣市出身の大今良時さんの漫画「聲の形」が、劇場アニメとして映画化され大ヒット。公開前には特別鑑賞会を開催し、県内はもちろん全国から1,000人以上が集まりました。



また、作中に登場する風景のモデルとなった市内各地には、多くのファンが訪れ、写真撮影をするなどして楽しんでいます。

「大垣祭の軸行事」 ユネスコ無形文化遺産に登録



「大垣祭の軸行事」が、全国32件の「山・鉦・屋台行事」とともに、ユネスコ無形文化遺産に登録されました。

登録が決定した12月1日には、奥の細道むすびの地記念館で記念セレモニーを開催。集まった祭り関係者や市民の皆さんで、くす玉割りや鏡開きを行いお祝いしました。

江戸時代に大垣藩主の戸田氏西公から賜った軸3両と、城下10か町の町衆の軸10両が合わせて曳き出される形態は全国的にも珍しく、また中京圏のからくり人形と近畿圏の軸上の舞台での芸能が併存するといった、東西の祭礼文化の影響を受けていることも特徴です。



今後も市は、長年祭りを継承し支えてこられた町内の皆さんをはじめ、市民の皆さんと力を合わせて保存継承をすすめるとともに、全国はもとより海外へ向けても、さらなる情報発信や観光PRを行っていきます。

来年の大垣まつりは、5月13日(土)・14日(日)に開催されます。

【今年の主な出来事】

1月 ◆城下町おおがき新春マラソン(3日)=写真=
◆消防出初式(10日)
◆成人式(11日) ◆水都っ子集まれ！新春正月まつり(23日) ◆男女共同参画フォーラム(30日) ◆2分の3成人式(30日)



2月 ◆地域経済講演会(9日) ◆東西俳句相撲(21日) ◆かがやきライフタウン大垣「春のつどい」(27・28日) ◆中西重忠氏文化勲章受章記念講演会・祝賀会(29日)

3月 ◆第1回市議会定例会(2日～) ◆市議会一般質問録画放送を開始(12日～)

◆すのまた桜まつり(24日～) ◆水の都おおがき舟下り(26日～)

4月 ◆市功労者表彰式(1日) ◆奥の細道むすびの地大垣「春の芭蕉祭」(3日) ◆水の都おおがきたらい舟(16日～) ◆花と緑のふれあい展(23・24日) ◆環境市民フェスティバル(23・24日) ◆上石津郷土資料館企画展「とと姉ちゃんと上石津」(29日～)

5月 ◆赤坂東藤まつり(3日) ◆緑の村公園春まつり(3～5日) ◆奥の細道むすびの地記念館入館



者100万人達成(4日)=写真=
◆養老線の事業形態に関する確認書署名式(6日) ◆第1回市議会臨時会(12日) ◆大垣まつり(14・15日) ◆水防工法大会(29日)

6月 ◆市民100人委員会「まちづくりワークショップ」を開催(4日～) ◆歯の健康フェスティバル(5日) ◆第2回市議会定例会(6日～) ◆環境フォーラム(11日) ◆すのまたあじさいまつり(12日)=写真=
◆曾根城公園花しょうぶ祭(12日) ◆かがやき教育週間(12日～)

